

ナースキャップ廃止のお知らせ

長い歴史の中で、ナースキャップは白衣とともに看護師の象徴として、看護師自身も患者さまから当たり前のように必要とされてきました。

しかし、白衣もピンクやブルーに変わり、キャップをつけることが活動的に働く看護師の妨げになる場合が多く「邪魔、危険、ぶつかる」などの機能面や衛生面、安全管理面から廃止を支持する病院が多くなっております。大阪府下 18 市においてもすでに 15 市が廃止をしております。

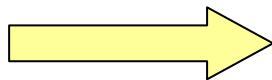
当院でもナースキャップの廃止について検討を行い、[感染管理・医療安全管理対策](#)を重視し、[平成18年7月1日よりナースキャップを廃止](#)することといたしました。



今まで以上に身だしなみを整え、廃止後もさらに、看護の姿勢や専門職としての意識を高め、これまで以上に笑顔で患者さまに向き合い、親切・思いやり・優しさをもって、より安全で安心できる看護の提供に努めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

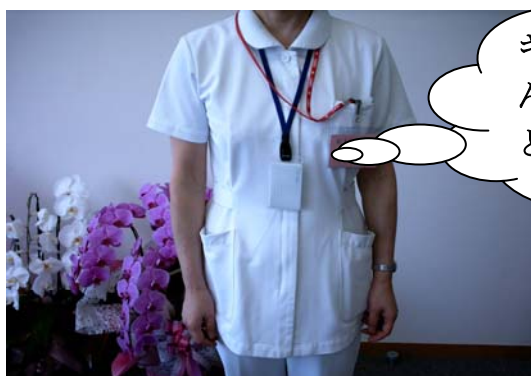


現 行



このように変わります

看護師のユニホームは、白色のワンピースまたはチュニックタイプ(上下)でピンク色の名札をつけております。お気軽にお声をかけてください。



キャップはしていませんが、名札に「**看護師**」と明記しております